

第1回 「繁盛寺子屋」 ついに幕開け！

◇身近な仲間同士で“笑”売づくりを学びあう場として開催された繁盛寺子屋。第1回は、地域密着型の成功企業である(株)丘里の中村社長様から、1店舗から2店舗目への展開、その過程で起こった苦難と「人づくり」の重要性等、食を通じた街づくりに関するさまざまなご講話をいただきました。

今回の講演者
(株)丘里
中村康彦社長

(株)丘里グループは
“食”をテーマに
お客様に幸せを贈る劇場です。

喜び・幸せ・そして感動



- ◇創 業/昭和46年
- ◇事業内容/和食店【3店舗】居酒屋ダイニング【2店舗】
グルメ回転寿司【1店舗】 ※計6店舗を経営
- ◇従業員数/正社員【40名】パート・アルバイト【160名】
- ◇年 商/8億円(今期見込)
- ◇H P/www.okasato.co.jp

「仕事が一番楽しかった時」=原点回帰を周囲に宣言！自らの体重をも見直し！94キロ→78キロにまで減量！おそろべし行動力！



第1回
繁盛寺子屋
出席者37名
出席社13社
ありがとうございました

【運営事務局】
CSアップ&集客スペシャリティ
株式会社 エイム・トゥ
TEL:048-650-6960
FAX:048-645-1051
〒330-0843 さいたま市大宮区
吉敷町1-133-1 ワラビビル4F

第一部(前半) (株)丘里DVD上映・「和食丘里」朝礼実演・中村社長講話

■丘里グループ紹介DVD



「第二回外食クオリティサービス大賞」に出場された際の映像有り！社長の愛のある熱いスピーチが印象的でした。

■「和食丘里」朝礼実演



仕事を行う上で、同じ志と気持ちを持つため毎日朝礼を実施。終了後には元気、モチベーションが最高潮に達します！

◆朝礼内容◆

- 冊子「職場の教養」の音読(倫理研究所発行)
- 音読後、感想発表
- 接客用語唱和
- 「はい」の練習
- 「ぜったいやるぞ〜」の唱和

■中村社長講話

■繁盛店のPOINT ①分厚い社内コミュニケーション

☆1店舗から2店舗へ展開していく上で……

【夢を語らない】

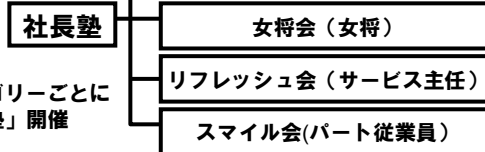
→業績は伸びたが社員は続々と辞めていった。

【夢を語る(共有する)】

→業績好調はもちろん、社員は残る！集まる！

コミュニケーションの
重要性痛感

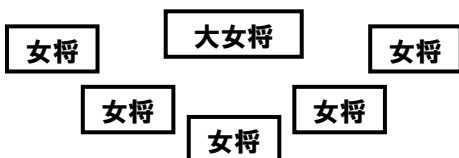
月1回カテゴリーごとに
「社長塾」開催



- 膝をむき合わせる
- ↓
- 経営理念や営業戦略の確認
- ↓
- アドバイス・助言
- ↓
- 社員一人一人と
コミュニケーション

■繁盛店のPOINT ②女将制度

☆大女将(中村恵美子様)を中心に、計5店舗へ女将を1名ずつ配置



◆主な役割◆

- ◎従業員のしつけ
- ◎宴会予約を取るための営業
- ◎サービスの課題抽出と解決策の提示

※詳しくは裏面にて紹介されております

■繁盛店のPOINT ③手厚い接客サービス

☆クレドの導入(経営理念や社などを明文化した手のひらサイズカード)

丘里グループ各店には接客マニュアルは存在せず、経営理念を共有しながら、そこから生まれてくる社員一人一人の気付きと行動が、必然的に高い接客力につながる。

☆お客様が集まるようになる魔法の言葉

ある「一言」をある「建物」に言うと、お客様が集まるようになる！接客も変わる！

その言葉は……おはようございます。

お疲れ様です。今日もありがとうございます。ある建物とは……



「自分は接客はできない。でもお客様の視点からだったらいくらでも考えられる」と料理人出身の中村社長。常にサービスや接客の向上の為に努力されてる姿は、今までの苦難があつてのこと。